



『SC』は シルバー人材センター、『県シ連』は 鹿児島県シルバー人材センター連合会、『全シ協』は 全国シルバー人材センター事業協議会
『高齢法』は 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。 ☎ 0996-52-3363

今年(うるう)年 2月(うるう)月 2月29日(うるう)日!

立春の候 会員並びに関係各位におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年(うるう)年です。ちょっとインターネットで調べてみました。

このうるう年は約4年に一度訪れます。平年は365日ですが、うるう年は366日になり、増えた1日は2月29日になります。

平年を365日とする太陽暦で、地球の平均回帰年(太陽が黄道上の分点と至点から出て再び各点に戻ってくるまでの周期のこと)は約365.242199日ですので、ずっと365日の暦にしていると、徐々に季節と暦がずれてしまいます。そのため、4年に一度、2月に1日を足して調整しています。

うるう年の始まりは、今から442年遡り1582年にローマ教皇グレゴリウス13世がグレゴリオ暦を制定したことに始まり、数百年かけて世界標準になっています。

簡単に説明する3つのポイントがありましたので、紹介します。お孫さんに自慢げに話してみてください。

- ◆4年に1回うるう年がくる
- ◆うるう年には、2月29日までである
- ◆うるう年は季節と暦のズレを調整する意味がある

うるう年の計算方法とルールもありますが、紙面が足りませんので割愛します。

ところで皆さん、2月29日の1日・木曜日は儲けたような気がしませんか?例えば、シルバー就業の施設管理や清掃で毎週木曜日に就く方は、就業日が1日増えることになりますし、不定期の就業も依頼があれば1日就業機会が増えます。そういう意味では、2月29日を有意義かつ有益に使いたいものですね。

4年に1回のうるう日をちょっと意識して、前向き(ポジティブ)に過ごしてみてください。

2 2024年(令和6年)						
日	月	火	水	木	金	土
				1 月曜	2 火曜	3 水曜
4 木曜	5 金曜	6 土曜	7 日曜	8 月曜	9 火曜	10 水曜
11 木曜 祝日(振替休日)	12 金曜 祝日(振替休日)	13 土曜	14 日曜	15 月曜	16 火曜	17 水曜
18 木曜	19 金曜	20 土曜	21 日曜	22 月曜	23 火曜 祝日(振替休日)	24 水曜
25 木曜	26 金曜	27 土曜	28 日曜	29 月曜		

1 新会員の紹介!

辰年最初の1月の入会者は、男女一人ずつの2名でした。お二方には、できるだけ早い就業機会の提供とマッチングが図られるよう努めたいと思います。

このように毎月2~3名の入会がありますので着実に会員数を積み上げられればいいのですが、実態としては加齢をはじめとする諸々の理由で退会もあります。1月は5名の退会がありましたので、1月末の会員数は男性194名、女性118名、合計312名で、この辺りを上下しています。年度節目の3月末には更にまとまった退会者が予測されますので、会員拡大の視点においては、もう少し上積みをしておきたいところです。「会員一人一会員確保運動」のラストスパートをお願いします。

No	新会員氏名	地域班(公民会)	年齢	性別	入会日
1	たか みね しげ なり 高 嶺 重 成	鶴田班(新田)	71	男	R6.1.17
2	うめ かわ かず よ 梅 川 和 代	山崎班(角郷)	64	女	R6.1.17



2 2月の入会説明会！

定例の入会説明会は **2月20日（火）**、9時からセンター会議室で行います。

R5年度の入会説明会も、今回を入れて、後2回です。ラストスパートに入っていますので、「一緒に働きましょう」の声かけをお願いします。

出前入会
説明会

3 初の試み「出前入会説明会」と「就業相談会」！

過去2年間、コロナ禍で断念していた出前入会説明会と就業相談会を実施します。

鶴田地区

2月17日（土） 午前9時開会
鶴田中央公民館 2階視聴覚室

薩摩地区

2月17日（土） 午後1時30分開会
薩摩中央公民館 1階小会議室

シルバー事業の普及啓発と会員拡大を目的に行うもので、1月の町内全戸配布の広報紙シルバーさつままでお知らせしましたが、参加者はふたを開けてみないと分からないという状況です。

大まかなプログラムは

◆定例の入会説明会と同様の説明

◆会員の体験発表

テーマ 一緒に働きましょう／楽しみましょう

発表者 鶴田地区＝内堀茂子会員／薩摩地区＝上別府広秀会員

◆就業相談会

出前入会説明会後に、職員が就業に関することについての相談に応じます。また、既会員についても業種・職種の関係、新しい分野への開拓の関係、現在の就業についての相談などに応じます。

つきまして、鶴田・薩摩地区の会員は、会員以外のお友達を誘って参加いただければ大変有難いです。必ずしも入会につながらなくても、シルバー人材センターについて知っていただければ普及啓発目的達成になります。入会説明会はお茶を飲みながらゆっくりとくつろいでいただくとともに、参加者には粗品を準備してお待ちしておりますので、ご協力をお願い申し上げます。



4 令和6年度安全就業スローガン募集！ 2/29(木)まで

令和6年度安全就業スローガンを募集します。同封のチラシ裏面の応募用紙に、スローガンと必要事項を書いて提出してください。

当センターでは、安全適正就業推進委員会を中心に、就業中及び就業に伴う往復途上における事故ゼロを目指しています。

特に安全就業の方針としては、「事故を起こさない」、「事故を回避する」、「事故のリスクを減らす」ための事前対策に重きを置いて取り組んでいます。その代表的な取り組みが、KY（危険予知）活動とKYT（危険予知対策）で、具体的な活動が「就業前ミーティング」と「就業前安全点検チェック表」による現場確認と安全確保のための行動です。

スローガンは、組織の理念や目標を簡潔な言葉に置き換えるもので、組織の団結力を高めるとともにコミュニケーションに与える影響が大きく効果があります。センターの方針、考え方、目標をみんなで共有し、一体となって合言葉にするためのスローガンをお待ちしております。KY（危険予知）活動にちなんで、これまでのスローガンは次のとおりです。

R5年度	確認で 誰でも出来る 事故防止	永田博子(職員) 作
R4年度	危険予知 日々の意識で 事故防止	永田博子(職員) 作

なお、全シ協及び県シ連の安全就業スローガンの募集が行われた際には、今回の応募作品の中から優良作品を上げて行きますので、ご了承ください。



5 令和6年度配分金見積基準！

12月の第4回理事会会で決定された、令和6年度配分金見積基準です。1月に全戸配布した広報紙シルバーさつま第46号にも掲載し、周知をしてあります。

シルバーの作業料金等について尋ねられた場合は、参考とされ説明をお願いします。

公益社団法人さつま町シルバー人材センター配分金見積基準

令和6年4月1日施行

職 群	職種(仕事の分類・仕事の例)	日額(単位:円)			時間単価 (配分金÷ 7.5h)	備 考
		配分金	事務費(13%)	合 計		
1.技術群	経理事務・家庭教師・講師・各種講座等の指導	8,220～	1,068～	9,288～	1,096	
	各種自動車の運転・各種設備の保守点検	9,090～	1,181～	10,271～	1,212	
	その他の特殊技術	7,950～	1,033～	8,983～	1,060	
2.技能群	大工仕事・左官工事・塗装工事・板金工事	9,090～	1,181～	10,271～	1,212	別表③により追加配分金
	植木・造園工事・植木消毒・樹木の伐採	8,060～	1,047～	9,107～	1,074	別表③により追加配分金
	表具・表装作業	別表②参照				
	その他の技能作業	7,370～	958～	8,328～	982	
3.事務群	一般事務・整理事務・調査・集計・統計事務	6,830～	887～	7,717～	910	
	筆耕	別表①参照				
4.管理群	施設管理・受付・商品在庫管理・その他管理	6,830～	887～	7,717～	910	
5.折衝・外交群	販売・集金・配達・外交・検針その他の外務	6,830～	887～	7,717～	910	
6.一般作業群	草払い(機械使用)	6,860～	891～	7,751～	914	別表③により追加配分金
	屋内外清掃・屋内外雑役・ゴミ収集・廃物処分 軽作業・農作業・草取り・除草剤散布・集草・集枝	6,860～	891～	7,751～	914	別表③により追加配分金
	道跡発掘・安全指導・その他社会活動サービス	6,860～	891～	7,751～	914	
7.サービス群	高齢者・障害者・病弱者・児童福祉サービス 福祉家事援助サービス、その他サービス	別表④参照				
	墓地清掃等(詳細には個別対応)	6,860～	891～	7,751～	914	
8.その他	モデル・芸能・その他	7,950～	1,033～	8,983～	1,060	

- ①作業時間 ・1日の作業時間は、基本的に午前8時から午後4時30分までの7.5時間です。作業内容や時期で若干の違いがあります。
- ②交通費 ・会員の自宅から就業現場まで(別表⑤ 交通費区分表による)
- ③刈草、樹木の枝、剪定くす等の処分料 ・民間処分料金(1kgにつき18円+消費税10%)
- ④車借上げ料 ・センターの軽ダンプは、距離や運搬物、回数等を考慮して500円～3,000円(総額請負の場合を除く)
・センターの2tダンプは、距離や運搬物、回数等を考慮して3,000円～5,000円(総額請負の場合を除く)
・会員の車の借上げ料は、距離や運搬物、回数等を考慮して500円～3,000円(総額請負の場合を除く)

＜別紙＞

公益社団法人さつま町シルバー人材センター配分金見積基準

令和6年4月1日施行 (単位:円)

別表①筆耕

種 別	配分金	事務費 (13%)	合 計	備考
宛名書き	住所・氏名 ペン	15	1	16
	1枚当たり 毛筆	30	3	33
	1箇所当たり ふでペン	20	2	22
	会社名・肩書 ペン	19	2	21
	1枚当たり 毛筆	50	6	56
	1箇所当たり ふでペン	40	5	45
賞状(毛筆)	全 文	2,597	337	2,934
	名前のみ	112	14	126
席札・命名札等		112	14	126
式 次 第		3,055	397	3,452

別表③ 機械・器具等の消耗料・使用料(1日当たり/燃料込み)

機械・器具名	使用料	機械・器具名	使用料
草刈り機	1,300	フレート転圧機	1,000
チェーンソー	1,000	大工用具	1,000
エンジンハジトリマー	1,000	ロータリーモア	1,000
電動ハジトリマー (トリマー、発電機共に会員所)	1,000	芝刈り機	1,000
電動ハジトリマー (センター発電機使用の場合)	500	蜂スプレー(1缶当たり)	時価
動力噴霧機	1,500	エンジンブロワー	1,000
高圧洗浄機	1,500	動力噴霧器(背負式)	1,000
コンクリートミキサー	1,000	乗用モア	1,500
管理機	1,000		
発電機	1,000		
ランナー転圧機	1,000		

別表⑤ 交通費区分表(会員の自宅から就業現場まで)

区分	往復の距離	交通費	備考
1	1.0km未満	200	
2	2.0km未満	300	
3	3.0km未満	400	
4	4.0km未満	500	
5	5.0km未満	600	
6	5.0km以上	700	

別表② 網戸、障子、襖(1枚当たり/交通費別途/網戸はゴム交換込み)

種別	配分金	事務費 (13%)	材料費	合 計	備 考
網 戸	特大	1,131	147	1,278	2,806
	大	903	117	1,020	1,802
	中	687	89	776	1,370
	小	454	59	513	906
障 子	特大	1,131	147	1,278	1,786
	大	903	117	1,020	1,402
	中	687	89	776	1,000
	小	454	59	513	706
襖	特大	2,832	368	3,200	11,292
	大	2,264	294	2,558	5,512
	中	1,699	220	1,919	4,615
	小	903	117	1,020	3,162
片面		※	※	2,210	※

別表④ 介護・家事援助サービス(1日当たり8:00～16:30)

内 容	配分金	事務費 (13%)	合 計	備 考	配分金の 時間単価
・衣類の洗濯、補助 ・住居などの清掃、整理整頓 ・関係機関等への連絡 ・話し相手、留守番、子守り ・その他	6,860	891	7,751		914
身の回りの世話	6,860	891	7,751		914
夜の介助(食事・排泄の世話)	9,240	1,201	10,441		1,232
外出介助 ・車いすやタクシーで買い物、通 院介助等	6,860	891	7,751		914

※別表③及び別表⑤についても会員への支払い分は配分金となるため、事務費13%を加算するものとする。

6 南種子町SC視察研修来所！

1月26日(金)、南種子町シルバー人材センターの役員、職員の9名が視察研修として来所されました。

南種子町SCは平成29年の設立ですので、管理運営の根幹となる規程や組織化について、一部、未整備があるとのこと。今回は安全就業の基盤となる安全適正就業推進委員会の立上げと活動の確立を図るための視察研修でした。

視察研修を受け入れることはお互いの勉強になるので積極的に対応していますが、当センターに対する外部評価の測定ができる好機でもあります。

それは、南種子町SCが県シ連に対して、視察研修先選定の照会をしたところ、県シ連は当センターを推薦されたという、有難い評価と実情です。

このような実態は、当センターの活動に対してお墨付きをいただいたようなもので、職員一同、今後へのモチベーションアップにつながりました。「就業中事故ゼロを目指して がんばりましょう！」



7 県警さわか号交通安全教室 こわごわ適性診断！

2月1日(木)、久しぶりに県警さわか号の高齢者交通安全教室を、センターで実施しました。参加者は轆轤理事長をはじめ23名でした。

さわか号車内に設置してあるドライビングシミュレーターによる運転適性診断、センター会議室に設置した歩行者教育システムによる道路横断時模擬体験で、自身の運転能力と交通安全行動の再確認、再認識をされました。また、70歳、75歳免許更新時の高齢者講習及び認知機能検査についても取り上げてもらいましたので、間近の会員にとっては、免許証返納や免許証更新に関する不安解消にもなったとのことでした。

教室終了後は、シルバー交通安全カード(メリットカード)の参加体験型講習4点(6点満点で記念品と抽選可)とセンターからの粗品をいただき、満足感での帰路でした。

SCの安全就業の確保は、作業現場への往復途上の事故防止も含まれており、シルバー傷害保険の対象にもなっています。でも保険は事後対策ですので、事故を起こさないよう交通安全にも十分な注意をお願いします。



8 行事のお知らせ！

日 時		場 所	行 事 内 容
2月15日(木)	15:00～	センター	第3回地域班長・副班長会
17日(土)	9:00～	鶴田中央公民館	出前入会説明会及び就業相談会
	13:30～	薩摩中央公民館	
20日(火)	9:00～	センター	第16回入会説明会
	未定	センター	安全適正就業推進委員会委員会と現場責任者等との合同会議
3月18日(月)	13:30～	センター	第5回理事会
19日(火)	9:00～	センター	第17回入会説明会
	未定	センター	安全適正就業推進委員会
3月中		地域班別	地域班会